

人口減少下における建築の専門性について

講師 小野田 泰明 先生

2026年3月13日(金) 17:30~19:30 (受付開始 17:00~)

会場: 茨城県水戸生涯学習センター
(茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3F)

定員: 104名 聴講無料 (どなたでも聴講できます)

※ 講演会後、講師を囲んで懇親会があります。(みまつホテル/会費¥5,000)

※ 懇親会の申込は3月3日(火)締切とさせていただきます。(定員20名)

※ 懇親会申込みの上での当日キャンセルは、会費を徴収致します。



茨城町民ホール ©阿野太一



せんだいメディアテーク ©仙台市



釜石市鶴住居空撮 ©釜石市



能登復興調査上大沢

小野田 泰明 Onoda Yasuaki

先生プロフィール

〈資格〉

一級建築士、博士(工学)

〈略歴〉

1963年 石川県金沢市生まれ

1986年 東北大学工学部建築学科卒業

1996年-2006年 東北大学大学院助教授

1998年-1999年 カリフォルニア大学建築都市デザイン学科客員研究員

2006年 東北大学大学院教授

2012年 東北大学災害科学国際研究所教授(兼任)

2023年 UCLA客員教授

2025年 日本建築学会会長

〈主な参画作品〉

2000年 せんだいメディアテーク(建築設計 伊東豊雄)

2002年 茅北町民ホール(共同設計 阿部仁史)

2007年 横須賀美術館(建築設計 山本理顕)

〈著書〉

「せんだいメディアテーク・コンセプトブック」NTT出版、共著

「オルタナティブ・モダン」TN Probe、共著

「プレ・デザインの思想 - 建築計画実践の11箇条」TOTO建築叢書

「復興を実装する - 東日本大震災からの建築・地域再生」鹿島出版会、共著

〈受賞歴〉

2003年 日本建築学会賞作品賞 茅北町民ホール(共同:阿部仁史)

2009年 日本建築学会賞教育賞 デザイン教育の先駆的試み-国際建築ワークショップ-(共同:阿部仁史、石田壽一、小野田泰明、本江正茂、堀口徹、中田千彦、楳橋修)

2016年 日本建築学会賞著作賞 プレ・デザインの思想 - 建築計画実践の11箇条

2022年 日本建築学会賞論文賞 計画の実装と行為による空間創出に関する一連の研究

主催
日本建築学会 関東支部 茨城支所

共催
一般財団法人 茨城県建築センター
公益社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部茨城地域会

後援
一般社団法人 茨城県建築士会
一般社団法人 茨城県建築士事務所協会



EXPO2025シンポジウム

建築文化講演会 参加申込書

E-mail : design@bunka-gakuen.ac.jp FAX : 029-224-6108

専門学校文化デザイナー学院内 日本建築学会関東支部茨城支所 建築文化講演会係宛

氏名	会社名・所属	TEL ()
	懇親会への参加	(参加 • 不参加)